

G.ビゼー  
歌劇

# 「真珠とり」 全3幕



LES  
PÊCHEURS  
DE  
PERLES  
OPÉRA DE G.BIZET

TOKYO METROPOLITAN THEATRE, CONCERT OPERA VOL.5  
Masahiro Sato, Conductor  
Leïla, prêtresse de Brahma: Mai Washio  
Nadir, pêcheur et ami de Zurga : John Ken Nuzzo  
Zurga, pêcheur et chef du village : Eijiro Kai  
Nourabad, grand-prêtre de Brahma: Hidekazu Tsumaya  
The Opera Band, Orchestra  
Kunitachi College of Music, Chorus

指揮: 佐藤正浩

レイラ: 鷺尾麻衣

ナディール: ジョン・健・ヌッツォ

ズルガ: 甲斐栄次郎

ヌーラバット: 妻屋秀和

管弦楽: ザ・オペラ・バンド

コーラス: 国立音楽大学合唱団 (指導: 工藤俊幸、秋山理恵)



佐藤正浩



鷺尾麻衣



ジョン・健・ヌッツォ



甲斐栄次郎



妻屋秀和

2018 **2/24** | 土 | 14:00開演  
(13:00ロビー開場)

S ¥6,000

A ¥5,000

B ¥4,000

C ¥3,000

D ¥1,500

Sat.24.Feb 2018, 14:00 Tokyo Metropolitan Theatre, Concert Hall

東京芸術劇場ボックスオフィス

**0570-010-296** (休館日を除く10:00~19:00)

<http://www.geigeki.jp/t/>

一般発売 2017/9/23(土) 芸劇先行(WEB先着)9/16(土)10:00~

## 東京芸術劇場コンサートホール

チケットぴあ

イープラス

ローソンチケット

東京文化会館チケットサービス

0570-02-9999 [Pコード:335-670]

<http://eplus.jp/>

0570-000-407 [オペレーター対応10:00~20:00]

0570-084-003 [Lコード:33622]

03-5685-0650 [10:00~19:00]

※未就学児の入場はお断りいたします。※やむを得ぬ理由により出演者等変更の可能性がございますのでご了承ください。  
※座席により一部字幕が見づらな場合がございますご了承ください。

# 『カルメン』と並び魅力的なアリアやコーラスに満ちた、ビゼーの傑作オペラの一つ『真珠とり』。2005年フェニーチェ歌劇場来日公演以来13年ぶりに東京へ帰ってくる!

ビゼーの代表的なオペラとして『カルメン』と並びヨーロッパでは上演される機会も多い作品である。我が国では1980年の藤原歌劇団、2005年フェニーチェ歌劇場の引越し公演で上演された程度と、その美しいアリアや2重唱などが溢れる優れた作品ながら、ライブでの公演機会に恵まれてこなかった作品である。今回、レイラに日本を代表する若手リリックソプラノの一人、鷺尾麻衣、ナディールには甘みな美声と持ち前のリリックな声が適役のジョン・健・ヌツォ、ズルガにはウィーン国立歌劇場で活躍後、日本に帰国し、その張りのある声で圧倒的なパフォーマンスを残している甲斐栄次郎、ヌーラバットには、当劇場オペラシリーズの常連で、日本人離れした圧倒的かつ安定感ある声と演技力の大御所、妻屋秀和をキャスティング!指揮は当シリーズで『ドン・カルロス』(パリ初演版日本初演)、『サムソンとデリラ』において上演機会の少ない名作品を公演、圧倒的なパフォーマンスで日本のオペラ上演史に大きな足跡を残した佐藤正浩がザ・オペラ・バンドと共に再登場、フランスオペラのスペシャリストとして、その才能と経験を再び披露する。本物の『真珠とり』がいよいよ、13年ぶりに東京へ帰ってくる!

## あらすじ - 真珠とり

ナディールとズルガは島の漁師(真珠採り)。かつて美しいレイラを巡って恋敵だった二人が久しぶりに再会し、友情を誓い合っていた矢先、村の高僧・ヌーラバットが顔をペールで隠した尼僧を村の守り神として連れてくる…。生涯恋人を持たずペールもとらずに人々のために祈ることを誓わされたレイラ。しかし歌声で彼女と知ったナディールの恋が再燃し、二人は逢引きしているところを見つかり、嫉妬したズルガの命により、処刑されることになる…かつて命を助けてくれたのが、レイラだったと知ったズルガが一計をはかり、二人を逃すが…

## 鷺尾麻衣[レイラ(尼僧)]

東京藝術大学卒業。新国立劇場オペラ研修所修了。セントアンドリュース国際コンクール優勝、東京音楽コンクール2位等国内外での入賞多数。08年カーネギーホールオーケストラコンサートのソリストをつとめる。最近ではNHK音楽祭オープニングコンサートに出演の他、新国立劇場『ドンジョヴァンニ』『こうもり』『魔笛』、小澤征爾音楽塾『こうもり』、パティシエール指揮『イリス』に出演し、高い評価を得ている。東京芸術劇場では『カルメン』『ドン・カルロス』に出演。1月にオクタヴィアレコードよりファーストアルバム『MAI WORLD』をリリース。2017年は佐渡裕指揮サントリー1万人の第九ソプラノソロに出演など今後のさらなる活躍が期待される注目のソプラノ。

## ジョン・健・ヌツォ[ナディール(漁夫)]

ウィーン国立歌劇場でデビューし、オーストリア芸術新人大賞受賞。フォルクスオーパー、ザルツブルグ音楽祭出演後、レヴァインの招待でメトロポリタン歌劇場デビュー。国内ではN響、読響、札幌等への客演や第13回出光音楽賞受賞。'16年はドミンゴと歌劇『真珠とり』のデュエット、世界的ホルン奏者バボラークとブリティッシュ「セレナーデ」の共演。'17年は京響、名フィルへの客演やウィーン楽友協会「第九」、サントリーホールのリオープンニングへの出演に加え、シューマン「詩人の恋」のCDリリース、ドイツ歌曲ツアー、和楽器とのコラボ等に取り組む。オフィシャルサイト: <http://www.jkn-tenorissimo.com/>

## 甲斐栄次郎[ズルガ(ナディールの旧友、真珠採りの頭領)]

東京藝術大学卒業、同大学院修了。文化庁オペラ研修所第11期修了。2002年、イタリアにおいてリカルド・ザンドナイ・コンクール第3位、ティト・スキーパ・コンクール第1位入賞。五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。ニューヨークとボローニャでの研鑽を経て、2003年から10年間、ウィーン国立歌劇場の専属ソリスト歌手として活躍。国内では、二期会「フィガロの結婚」フィガロ役、新国立劇場「蝶々夫人」シャープレス役、東京文化会館「古事記」イザナギ役等で出演。N響「第九」等のソリストとしても活躍。東京藝術大学准教授。聖徳大学客員教授。日本声楽アカデミー会員。二期会会員。

## 妻屋秀和[ヌーラバット(バラモン教の高僧)]

東京藝術大学、同大学院修了。第24回ジローオペラ賞、第3回ロシア歌曲賞受賞。伊・ミラノに留学後、独・ライプツィヒ歌劇場(94-01年)及びワイマールドイツ国民劇場(02-11年)の専属歌手を務めた他、日本でも新国立劇場を始め多くの劇場で活躍。これまで出演したオペラは60余作、演じた役は80役、公演数は900を超え、恵まれた体躯と深みのある柔らかな声、重厚な演技で圧倒的な存在感を醸し出している。オペラのみならずオーケストラコンサート、宗教曲のソリストとして、またマスタークラス等の教育活動にも取り組んでいる。ライプツィヒ在住。二期会会員。

## 佐藤正浩[指揮]

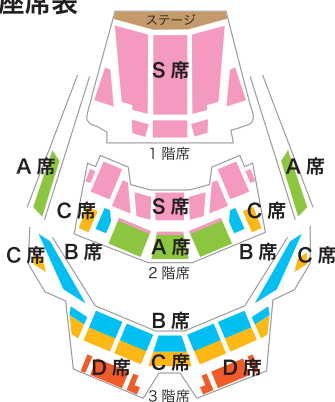
東京藝術大学、ジュリアード音楽院を経てサンフランシスコ・オペラのコーチに就任。また、ケント・ナガノ氏の推薦でリヨン国立歌劇場の首席コレペティートルとなり活躍する。2000年から指揮活動を開始、イギリス・ダーティントンでモーツァルト「イドメネオ」、R.シュトラウス「ナクソス島のアリアドネ」を指揮。新国立劇場でグルック「オルフェオとエウリディーチェ」、プッチーニ「トスカ」、東京オペラプロデュース「放蕩物のなりゆき」、ひろしまオペラネットワーク「カルメル修道女の対話」、三善晃「遠い帆」等を指揮し注目を集める。東京芸術劇場コンサートオペラシリーズでは『ドン・カルロス』(パリ初演版日本初演)、『サムソンとデリラ』を指揮し、大きな成功を取めた。オペラ彩主催、ヴェルディ「ナブッコ」で三菱UFJ信託音楽賞、会津でのオペラ「白虎」(初演)で佐川吉男音楽賞を受賞。

## ザ・オペラ・バンド[管弦楽]

2005年、東京オペラグループ「フィガロの結婚」上演時に、佐藤正浩(指揮)と今野京(コントラバス奏者)により設立された。Orchestra "Les Champs-Lyrics"の名称で活動してきたが、来年の10周年を機に「ザ・オペラ・バンド」に変更。オーケストラ・ピットに入り演奏することを目的とし、首都圏プロオーケストラ演奏家を中心に編成される。これまでに、「フィガロの結婚」「コシ・ファン・トゥッテ」「蝶々夫人」「ナブッコ」「オテッロ」「仮面舞踏会」「マクベス」「マリア・ストゥアルダ」「ゼッキンゲンのトランペット吹き」「白虎」(加藤昌則)、東京芸術劇場では、2014年『ドン・カルロス』(パリ初演版日本初演)、2016年『サムソンとデリラ』などに出演し、精緻なアンサンブルと華麗なドラマを聴かせると好評を得ている。中でも「ナブッコ」、「マリア・ストゥアルダ」で三菱UFJ信託音楽賞を受賞、オペラ「白虎」で佐川吉男賞を受賞、演奏担当をした。

## チケット料金/座席表

- S ¥6,000
- A ¥5,000
- B ¥4,000
- C ¥3,000
- D ¥1,500



一般発売 2017年9月23日(土)

芸劇先行(WEB先着)9月16日(土)10:00~

- ※未就学児の入場はお断りいたします。
- ※やむを得ぬ理由により出演者等変更の可能性がありますのでご了承ください。
- ※座席により字幕が見づらい場合がございますがご了承ください。

**東京芸術劇場 託児施設のご案内/事前予約制・有料**

当劇場で鑑賞の際には、一時託児をご利用いただけます。

利用料金(1公演あたり): 0歳~1歳 2,560円(税込)  
2歳~6歳児(就学前) 2,160円(税込)

※開演30分前から終演30分後まで

わらべうたBS課 電話: 0120(415)306 (平日9:00~17:00)

※ご予約の際「東京芸術劇場の託児予約の件で」とお問い合わせください。  
※予約締切日は、土・日・祝祭日を除く公演日一週間前。

**東京芸術劇場**  
Tokyo Metropolitan Theatre

〒171-0021 東京都豊島区西池袋1-8-1  
TEL: 03-5391-2111

<アクセス> JR 東京外池袋駅東口より徒歩2分、池袋駅地下通の2b出口で直結しています。